

CSW63を終えて

(NGOの立場からのご報告)

平松昌子

国連NGO国内女性委員会・

2019・4・25



CSW63の概略 (開催期間: 2019.3.11-22)

【参加者数】 9000人(初日に示された概数)

【イベント数】 サイドイベント: 300 パラレルイベント: 400

【主要テーマ】 ジェンダー平等と女性のエンパワメントへの利用可能な公共サービス及びインフラ等の社会保障制度

Social protection systems, access to public services and sustainable infrastructure for gender equality and the empowerment of women and girls

【合意結論】 原案(零ドラフト)の7ページ 18パラグラフから、23ページ51パラグラフで採択

印象は、サイドイベントやパラレルイベントなどの議論が取り込まれている

【意見提出】 CSW62以降、原案が公表されるようになり、多くのNGOが対応を始めた



NGOとして、CSW63への対応

日本からの参加者＝60名超

今回は、国連NGO国内委員会がお世話役を引き受けた、

- ・ 日本政府国連代表部によるブリーフィングへの手配 ＝会期中2回実施
- ・ サイドイベントの実施＝
NGOサイドの意見調整、
外務省・代表部と意見すり合わせ→テーマの決定
＝Social inclusion for women being independent
出演者の確定→必要な手続き及び、
チラシの作成・配布などの広報活動
そして実施へ



CSW63 Side Event, Japan



March 14th (Thu.) 11:30~12:45
Venue : CR11, GA Bldg. UN

A Room of One's Own in 2019

Ideal social system for women's independence?
Join us and share your ideas!

Moderator: The National Women's Committee of the United Nations NGOs
Speakers: Japan, Switzerland, Thailand

Co-sponsored by the Permanent Mission of Japan to the United Nations, Japan Women's Watch (JAWW), The National Women's Committee of the United Nations NGOs, The International Women's Year Liaison Group (IWYLG)

RSVP: csw3ngosjp@gmail.com

実施した サイドイベント



テーマ＝女性が自立して生きることを可能にする社会制度

Social Inclusion for Women Being Independent

主張＝SDGs #5の実現、CSW63のテーマを考慮し、

夫の暴力で殺される娘を救えない女性のいる日本の現状を思い、
女性の自立(経済的)を可能にする社会体制(制度)が必要であるとの
前提で、具体的に何が必要かを追求し、提案できるように構成したが。

構成(75分)＝女性の自立について、

女性を暴力被害から護るためにも経済的自立が不可欠で
女性が(経済的にも)自立して生きられる社会を求めて
地域別に女性の自立についての現状報告を参考に
参加者からの発言をもとめ、提言としていく

サイドイベント実施状況

参加者＝150名以上（署名者144名）定員110名、定員オーバーは法律違反で・・・

参加国＝36カ国

プログラム＝主催者挨拶：河村大使・浅野NGO代表(JAWW)

モデレーター：布柴靖枝（文教大学教授）

スピーカー：紙谷雅子（日本）

C.Bosshart（スイス＝EU）

R. Norasethaporten（アジア＝タイ）

質問 & コメント：16人から発言

まとめ＝最後に河村大使が・・・



それぞれの発言は：

モデレーター：布柴靖枝さん＝父親に殺害された少女と、何もできなかった母親の事例

紹介から話をはじめ、女性の経済的自立がいかに重要かとしてスピーカーにマイクを

スピーカー：紙谷雅子さん＝日本の年金制度を中心に、世銀の調査では満点評価だった

が、制度が整備されていても・・・社会に根付いた無意識のジェンダー意識の改革を

スピーカー：C. Bosshartさん(スイス)＝ケアワーカーの無償問題について・・・

スピーカー：R. Norasethapanさん(タイ)＝人身売買と経済的貧困と解決策としての教育を

会場の発言＝・起業する女性への資金貸付などは？

- ・タイの人身売買、解決策は「教育」というほど単純ではない！

- ・職場のハラスメント対策なしには働けない！

- ・若い男性への教育が必要！

※農業に従事する女性、障害を持つ女性への議論がほしかった。

CSW63 の 鍵

NGOCSWNY代表のスーザン・オマリー＝NGOとしての発言が重要性を高めており一層影響力をもてる表現が出来るようアドボカシートレーニングを実施
主要テーマにある「Social Protection」の意味するものは、

子どもにも、働く世代にも、高齢者にも、
障害を持つ者にも総てに、生きるための収入を
確保するための制度を意味し、健康保険制度や
生活保護制度などを公平に受けられる制度の
実現を求めること、特に高齢者への年金制度や
女性への最低生活保障を含んでいる

討議を通して＝SDGsの目標達成を！



CSW63で 聞こえた声・・・

介護と家事に見る無償労働への対応

母性保護のためにも、妊娠した女性への衛生への注意(リプロダクティブヘルス)

公共交通機関の安全を(バス等に於ける性的暴行)

学校に於ける衛生管理(女子トイレの設置)

7億4千万人の女性が非正規の仕事についている現状を可視化

女性が必要とする社会規範の実現へ

女性に密着した金融財政政策の採用と女性の利用を拡大へ

ゆり戻しの空気への警戒

→CSWで米国入国ビザの取得妨害事件も

【以上】



Thank You !

合意結論には、議論されたテーマが盛り込まれていた。

各国の政府や地方行政、NGO、に求めた実行項目は

a ~sssまで 71項目。

そして、北京宣言・行動綱領とSDGsのフォローアップを！

